

○ ダイオキシン類排出濃度

煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度【平成30年度分(年1回測定)】

採取位置	1号炉 煙突 中段 測定口	2号炉 煙突 中段 測定口	排出 基準値
採取した年月日	平成30年11月2日	平成30年11月2日	
結果の得られた日	平成30年12月25日	平成30年12月25日	
ダイオキシン類濃度	0.0042 ng-TEQ/m3N	0.028 ng-TEQ/m3N	10 ng-TEQ/m3N

【用語説明】

- ◇ ダイオキシン類
ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルを含めたものの総称
- ◇ TEQ
最も毒性の強い2,3,7,8-TCDD(2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ-1,4-ジオキシン)の毒性を1として、他のダイオキシン類の強さを換算した毒性等価係数(TEF)を用いて、ダイオキシン類の毒性を合計した数値
- ◇ m3N
0°C、1気圧に換算した状態での体積
- ◇ ng
10億分の1グラム
- ◇ 排出基準値
既設炉(平成12年1月15日現在) 処理能力2t未満/時間 の場合の排出基準値【当施設は、平成7年3月竣工の処理能力 1.375t/時間・炉 の焼却炉です。】